

様式第4の二 (第4条、第5条関係)

屋内タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要		病院 (ボイラー用の燃料を貯蔵する)			
タンク専用室の構造	壁	延焼のおそれある外壁	鉄筋コンクリート	床	コンクリート
		その他の壁	鉄筋コンクリート	出入口	特定防火設備 (しきい高さ 20 cm)
	屋根		鉄板	その他	—
建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造		階数		設置階	
		建築物の構造概要			
タンクの構造、設備	形状	縦置円筒型		常圧・加圧 (k p a)	
	寸法	内径 2,100mm 高さ 3,000mm		容量	内容積 10.4キロリットル 申請容量 9.5キロリットル
	材質、板厚	SS400 底板 6mm、側板 6mm、屋根板 4mm			
	通気管	種別	数	内径又は作動圧	
		無弁通気管	1	50 mm k p a	
	安全装置	種別	数	作動圧	
		k p a			
液量表示装置	フロート式液面計		引火防止装置	有・無	
注入口の位置	タンク室の北側外壁		注入口付近の接地電極	有・無	
ポンプ設備の概要	電動ポンプ2基 (安全増防爆型)				
採光、照明設備	電灯2灯 (安全増防爆型)		換気、排出の設備	電動ファン1基	
配管	SGP、弁は鋳鋼				
消火設備	第4種消火設備1台 第5種消火設備2本		警報設備	加入電話	
工事請負者住所氏名	〇〇市〇〇町〇—〇—〇 有限会社〇〇 所長 〇〇〇〇				電話〇〇—〇〇〇〇

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。